

業績ハイライト

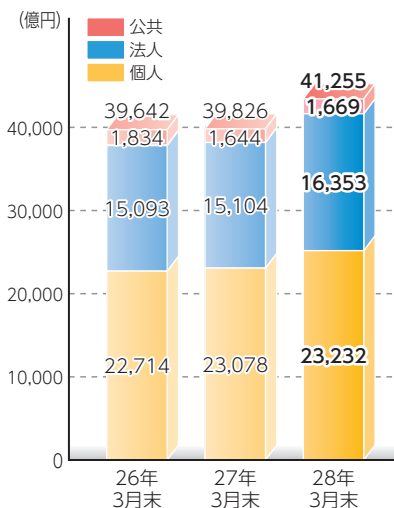
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

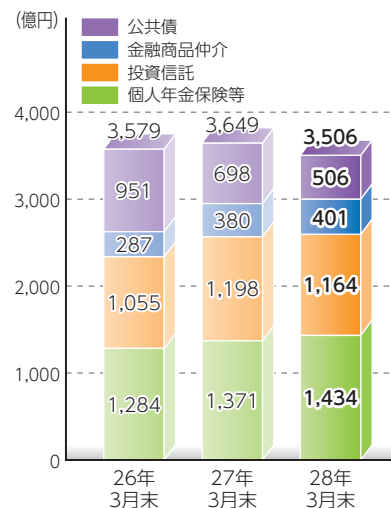
法人、個人及び公共預金がいずれも増加したことにより、当期末の総預金残高は、前期末比1,428億79百万円増加して2兆1,255億76百万円となりました。

また、預り資産残高は個人年金保険及び金融商品仲介が増加しましたが、公共債及び投資信託の減少により前期末比143億60百万円減少し、3,506億17百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

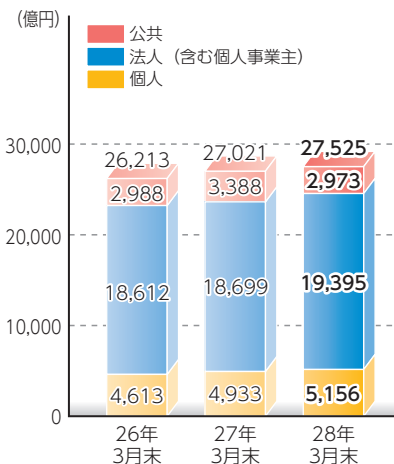


貸出金

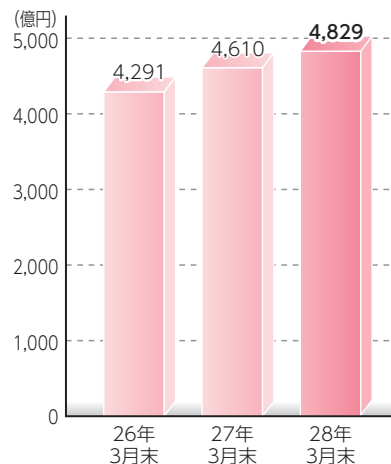
公共向け貸出金が減少しましたが、法人及び個人向け貸出金が増加したことにより、当期末の貸出金残高は、前期末比504億37百万円増加して2兆7,525億62百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当期末の住宅ローンの残高は、前期末比218億53百万円増加し、4,829億42百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

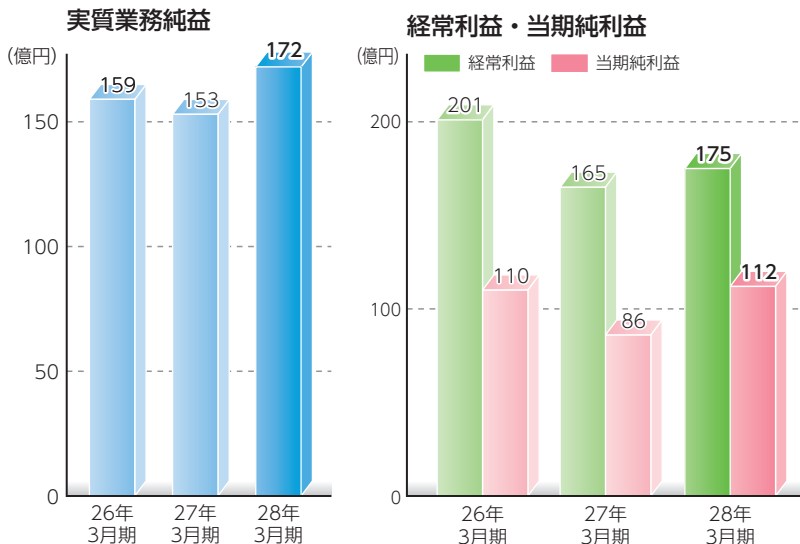
実質業務純益は、資金利益の増加などにより、前期比19億1百万円増加して172億43百万円となりました。

経常利益は、与信関係費用が増加しましたが、資金利益の増加及び有価証券関係損益の改善などにより、前期比9億15百万円増加して175億14百万円となりました。

また、当期純利益は、前期比26億62百万円増加して112億68百万円となりました。

*実質業務純益とは

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費



香川県内シェア

(平成28年3月31日現在)

